

2019-20 シーズン 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ ファンクラブ会員規約

第1条 名称

本クラブは、「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ ファンクラブ」(以下「本クラブ」という)と称する。

第2条 運営及び事務局

本クラブは名古屋ダイヤモンドドルフィンズ株式会社(以下「当社」という)が運営し、事務局を当社内に置く。

第3条 適用範囲

本規約は、第5条に定める会員(以下「会員」という)による利用の一切に適用されるものとする。

第4条 本規約の内容及びサービスの変更

当社は、本規約及び本クラブのサービス内容(以下「本サービス等」という)を、会員の了承を得ることなく、随時変更することができることとする。

第5条 入会

1. 会員は、本規約の内容を承諾の上、別途定める方法で入会申込を行い、当社が入会を認めた個人とする。
2. 会員は、会員種別に応じて当社が別途定める年会費を支払うものとする。入会申込に際しては、所定の年会費を納入するものとする。

第6条 入会の承認及び取消

当社は、前条の入会申込者が次の各号の一に該当する場合を除いて、その申込を承認する。ただし、当該承認後に会員が各号の一に該当していることが判明した場合、その会員登録を抹消し、当該会員の会員資格を取り消すことができるものとする。その場合、第15条第3項の定めにより年会費は返却しない。

1. 入会申込内容に虚偽の記載、誤記、記入漏れ等がある場合
2. 本規約に違反した場合
3. その他、会員として不適切であると当社が認める場合

第7条 有効期間

会員資格の有効期間は2019年7月1日から2020年6月30日までの1年間とする。ただし、期間途中から加入の場合は加入日から2020年6月30日までとする。また、2019年3月に加入の場合は加入日から2020年6月30日までとする。

第8条 会員資格の更新

会員は当社が指定した期間内において更新手続(当社が会員に対し送付する資料にその方法及び期日を記載します。)を行うことにより、前条の有効期限を更新することができます。

第9条 本サービス等の提供

1. 当社は、第5条及び第6条に定める会員に対し、会員証を発行すると共に所定の本サービス等を提供する。本サービス等の内容は別途定める。
2. 会員証は、その裏面に会員名が記載された本人限り利用可能とし、会員による本サービス等の利用に際して必ず提示することとし、当該提示がない場合、本サービス等を受けることができない。
3. 会員は、会員証の紛失、盗難等の場合には、直ちに末尾記載の「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ ファンクラブ事務局」宛てに連絡するものとする。
4. 前項の会員証の紛失・盗難等に伴い、会員が会員証の再発行を希望する場合、再発行手数料540円(税込)を当該希望者より徴収した上で、当社は、会員証を再発行する。

第10条 会員個人情報の変更

1. 会員は、住所・電話番号・電子メールアドレス等当社への届出の内容に変更があった場合、速やかにその内容を当社所定の方法により末尾記載の「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ ファンクラブ事務局」宛てに届け出ることとする。
2. 入会申込時の届出内容及び第1項の変更届出に関する責任は全て会員が負うものとし、それらが原因となり発生する情報、送付物等の不到達その他の不利益に関して、当社は一切の責任を負わないものとする。

第11条 退会

1. 会員は随時、所定の手続を行い、本クラブを退会することができ、退会と同時にその諸権利を失うものとする。
2. 会員資格は、一身専属のものとし、当社は会員の死亡を知り得た時点をもって、当該会員から前項の手続があったものとして取り扱う。
3. 前2項の場合、当社は、会員またはその相続人等に対し年会費を返却しないこととする。

第12条 自己責任の原則

1. 会員は、本サービス等の利用に関して一切の責任を負うものとし、当社に対して何等の迷惑または損害を与えないものとする。
2. 本サービス等の利用に関して、会員が第三者に対して損害を与えた場合、または会員と第三者の間で紛争を生じた場合、当該会員は、自己の責任と費用でこれを解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとする。

3. 会員は、本サービス等の利用に関連する第三者の行為に対する要望、疑問もしくはクレームがある場合は当該第三者に対し、直接その旨を通知するものとし、その結果については、自己の責任と費用をもって処理解決するものとする。

4. 当社は、本クラブ及び本サービス等の利用により発生した会員の損害一切に対し、いかなる責任をも負わないものとし、一切の損害賠償義務から免れるものとする。

5. 当社以外の第三者が、本クラブに関連して会員に対して提供するサービス等の利用に関連して会員が損害を受けた場合、当社はいかなる責任も負わないものとし、一切の損害賠償義務から免れるものとする。

第13条 営業活動の禁止

会員は、本クラブ及び本サービス等を利用して、営利を目的とした行為及びその準備を目的とした行為を行ってはならないこととする。

第14条 その他の禁止事項

会員は、次の行為を行わないものとする。

1. 当社または第三者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、又はそのおそれがある行為
2. 第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為又はそのおそれがある行為
3. 第三者になりすまして本クラブに入会する行為
4. 他の会員になりすまして本サービス等を利用する行為
5. 会員証・会員番号・入会記念品・会報等の郵便物・賞品を第三者に譲渡する行為
6. 当社又は第三者を誹謗中傷する行為
7. 当社又は第三者に不利益を与える行為又はそのおそれがある行為
8. 本クラブの運営を妨げるような行為
9. 前各号の他、本規約・法令又は公序良俗に違反する行為、若しくはそれらのおそれがある行為
10. 前各号の行為を第三者に行わせる行為

第15条 年会費

1. 第7条の有効期間に対応する本クラブの年会費は、会員種別に応じて別途定めるものとする。
2. 会員は、年会費を当社の定める方法により当社の定める時期までに支払うものとし、会員が指定した決済方法で決済されることに同意するものとする。
3. 当社は、理由の如何を問わず年会費を会員に対して返却しないこととする。
4. 第1項の年会費の支払に必要な振込手数料その他の費用は、会員の負担とする。

第16条 会員情報の取扱

当社は、会員の氏名・住所・電話番号・性別・生年月日・電子メールアドレス・本サービス等の利用履歴等会員に関する情報(以下、これらを総称して「会員情報」という)を取得するものとし、会員情報の保護に必要なかつ適切な措置を講じるものとする。

第17条 会員情報の利用目的

会員情報の利用目的は次の各号のとおりとする。

1. 本クラブにおける郵便物・賞品を送付すること
2. 当社が本クラブに関するお知らせを会員宛に電子メール・郵便等により送付すること
3. 当社及び当社の業務委託先、スポンサー企業から、会員にとって有益であると当社が判断する情報、またアンケートなどを会員宛に電子メール・郵便等により送付すること
4. 当社が、会員を特定することができない形式により対外統計資料として提供すること
5. 公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグと共同して利用すること

第18条 個人情報の第三者提供

当社は、法令に基づく場合その他「個人情報の保護に関する法律」に定める場合を除き、当社が取得する会員の個人情報や、会員の同意を得ないで第三者(当社が本クラブに関する業務を委託するもの及びその再委託先を除く)に対して提供しないものとする。

第19条 準拠法

本規約の成立・効力・履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとする。

第20条 専属的合意管轄裁判所

当社及び会員は、当社と会員との間で本規約、本クラブ及び本サービス等の利用に関して訴訟の必要が生じた場合、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに同意するものとする。

問合せ先

本規約についてのお問い合わせ、又は本規約に基づく通知は、次の宛先までお願いします。

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ株式会社「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ ファンクラブ事務局」
〒461-0048 名古屋市中区矢田南五丁目1番14号
Tel : 052-712-3059 Fax : 052-712-3398
E-mail : fanclub@nagoya-dolphins.co.jp
HP : <https://nagoya-dolphins.jp>

附則

本規約は、2019年3月23日から施行する。

B.LEAGUE 会員規約

第1条 (本規約の適用範囲)

- 本規約は、名古屋ダイヤモンドフィズ株式会社ならびに一般社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（以下「サービス 提供者」といいます）が提供する本サービス（第4条に定める意味を有するものとします）を、会員が利用する際の一切の行為に適用されます。
- 本規約は、本サービスの利用条件を定めるものであり、会員は、本規約に従って本サービスを利用するものとします。
- 会員は、本サービスを利用する都度、本サービスにおいて提供される情報、注意事項などを確認するものとします。また、会員は、本サービスを利用することにより、本規約の全ての記載内容について同意したものとみなされるものとします。
- 本規約のうち、現時点ではサービスが開始していないといった理由で、実際には会員に適用されない規定がある場合は、将来適用可能となった時点で適用されるものとします。

第2条 (本規約以外の規定との関係)

- サービス提供者は、本規約の他にサービスの利用条件、利用上の決まり等を規定する場合があります。その場合、その規定の名称が何であるかを問わず、本規約の一部を構成するものとします。
- 別段の断りなく、本規約の定めと本規約以外の規約等の定めが異なる場合は、本規約の定めが優先して適用されるものとします。

第3条 (本規約の変更)

- サービス提供者は、会員の事前の承諾を得ることなく、本規約を、任意の理由で随時変更することができ、会員はこれを承諾するものとします。
- 変更後の本規約は、サービス提供者が別途定める場合を除いて、本サービス上に表示した時点より効力を生じるものとします。したがって、本サービスをご利用の際には、随時、最新の規約等をご確認ください。

第4条 (用語の定義)

- 本規約において使用する用語の意義は、各条文中に定義するほか、以下の各号に定めたとおりとします。
- 本サービス：サービス提供者が提供する、オンライン上における、B.LEAGUE 試合のチケット販売サービス、EC サイト、その他、それらに付随する会員情報等の管理サービスを含みます。
 - 付随サービス：本サービスに付随して、サービス提供者以外の第三者により提供されるサービスをいいます。例えば、クラブが提供するファンクラブサービス、EC サイトおよび B.LEAGUE 試合の会場ポイントの管理サービス等がこれにあたります。
 - 本規約等：本規約を含み、名称のいんにかかわらず、本サービスの利用条件を定めるものをいいます。
 - 会員：本サービスの利用登録をしている者をいいます。
 - B.LEAGUE：一般社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグまたは一般社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグが統括する日本の男子プロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」をいいます。
 - クラブ：B.LEAGUE の B1（1部）、B2（2部）および B3（3部）に所属するクラブチームをいいます。

第5条 (通知)

- 本規約に基づくサービス提供者から会員に対する通知その他の連絡は、電子メールをもって行うものとします。この場合、会員の登録メールアドレスに電子メールを送信したことをもって、会員に対する通知が行われたものとみなされます。
- 会員は、登録した電子メールアドレス宛に、サービス提供者から通知その他の連絡がなされることを解し、サービス提供者から送信されたメールを速やかに確認するものとします。
- 会員は、サービス提供者からの電子メールを常に受信できるようにしなければなりません。サービス提供者は、サービス提供者からの電子メールの受信を拒否した会員に対し、その後の電子メールでの連絡を行わない場合があります。なお、そのことにより会員が何らかの不利益や損害を被ったとしても、サービス提供者は一切責任を負いません。会員は、サービス提供者からの電子メールを受信できない状態を解消した場合、その旨を速やかにサービス提供者へ届け出たものとします。
- サービス提供者は、会員全員に対する通知に関しては、本サービスのウェブサイト上に通知内容を公表することをもって、前項に定める通知に代えることができます。この場合、公表の時点をもって、通知が到達したものとみなされます。
- 本規約に基づき会員からサービス提供者に対する通知その他の連絡は、電子メールその他サービス提供者が別途指定する方法によるものとします。

第6条 (未成年者のサービス利用)

- 未成年者が本サービスを利用する場合、本サービスの一切の利用（本条各項を含む本規約等への同意を含みます）について、法定代理人（親権者等）の承諾が必要となります。また、本規約に同意した時点で未成年者であった会員が、成年に達した後に本サービスを利用した場合、未成年者であった間の利用行為を追認したものとみなします。
- 本規約 19 条 4 項に定めたとおり、会員が未成年者である場合は、当該会員の法定代理人（親権者等）は、当該会員を管理・監督するものとし、当該会員が本サービスを利用して行った一切の行為およびその結果について一切の責任を負うものとします。

第7条 (利用申込みその承認)

- 本サービスの利用を希望する者は、本規約の内容に同意した上で、サービス提供者が定める方法により、利用の申込みを行います。なお、利用の申込みをした者（以下「利用申込者」といいます）は、サービス提供者が、その申込みを承認し、本サービス利用のための ID およびパスワードを利用申込者に通知した時点で、会員となります。
- サービス提供者は、本サービスにおいて提供する機能等に、会員の種類に応じた制限を設けることができます。

第8条 (利用申込みの不承認等)

- 本サービスの利用申込みを受けたサービス提供者は、利用申込者が、以下の各号のいずれかに該当すると判断した場合、本サービスの利用を承認しない場合があります。
- 利用申込者が、サービス提供者が定める方法によらずに利用の申込みをした場合
 - 利用申込者が既に会員である場合
 - 利用申込者の申込内容が、他の会員の登録情報の一部または一部と同一である場合
 - 利用申込者が、過去（利用申込みをした時点を含む）に、本規約等に違反したことがある場合
 - 会員が反社会的勢力の構成員またはその関係者である場合
 - 申込内容に虚偽の記載がある場合
 - 申込みをした者が実在しない場合
 - その他、サービス提供者が不適切と判断した場合

第9条 (登録内容の変更・削除等)

- 会員は、入会時の申込みの際に届け出た内容に変更があった場合には、速やかに所定の方法により当該変更の届出をサービス提供者に対して行うものとします。
- サービス提供者は、会員が前項の届出を怠ったことにより、サービス提供者からの通知または物品の送付ができなくなるなど、会員が何らかの不利益や損害を被ったとしても、その責任を負いません。
- サービス提供者は、会員が本サービスの利用にあたり届け出た事項に誤りがあった場合、何ら通知をすることなく、当該届出内容の変更を行う場合があるものとします。
- サービス提供者は、会員に対して事前に通知することなく、2年以上本サービスにおいて利用されなかったクレジットカード情報、あるいは有効期限を過ぎたクレジットカード情報を削除する場合があります。

第10条 (登録解除)

- 会員は、自己の自由な意思で会員が登録解除を希望する場合には、サービス提供者が定める方法により、登録解除の申出を行います。かかる申出を受けた場合、当該会員の会員登録を速やかに解除するものとします。
- サービス提供者は、会員が次の各号に掲げるいずれの行為を行った場合には、サービス提供者の判断で、会員登録を強制的に解除し、本サービスの利用をお断りする場合があります。
- (1) サービス提供者が定める方法によらない利用申込みを行った場合
- (2) 本規約等に違反した場合、または違反するおそれがある場合
- (3) 会員が死じた場合
- (4) 会員の ID およびパスワードを用いた本サービスへのログインが2年以上行われず、今後の本サービスの利用が見込めないとしてサービス提供者が判断した場合
- (5) その他、サービス提供者が不適切と判断した場合
- サービス提供者は第1項および前項に基づき会員登録を解除した場合、会員からサービス提供者に対して支払われた料金の払い戻し義務を一切負わないものとします。
- サービス提供者は、本サービスの登録を解除された会員の個人情報等、一切の情報を、解除後も引き続き保有する義務を負わないものとします。ただし、サービス提供者は、会員が本サービスの登録を解除してから1年間は、会員の個人情報、利用履歴を保有し管理することができるものとします。
- 会員登録の解除、アカウントの利用停止などの措置がとられた場合は、サービス提供者は当該会員（であった者）に対して、本サービスを提供する義務を負いません。また、その場合、本規約等に別段の定めがない限り、付随サービスの利用資格についても自動的に失われるものとします。

第11条 (利用環境の整備)

- 会員は、本サービスを利用するために必要な、PC、スマートデバイス、通信機器、その他のあらゆる機器、ソフトウェア、通信手段、電力等を、自己の責任と費用において、適切に整備するものとします。なお、本サービスは、あらゆる環境下において利用できるように保証するものではなく、本サービスを利用するための機器、ソフトウェア等によっては、本サービスの一部ないし全部の利用ができない場合があります。
- 会員は、日本国内外において、本サービスを利用するためには、パケット通信料等の通信費用が発生し、当該通信費用を自ら負担することを確認します。
- 会員は、自己の利用環境に応じて、コンピュータウイルスの感染の防止、不正アクセスおよび情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を講じるものとし、サービス提供者は、会員の利用環境について一切問はず、また一切の責任を負わないものとします。

第12条 (アカウントの保有)

- 会員は、1人につき1つのアカウントを保有するものとします。1人が複数のアカウントを保有すること、複数人が1つのアカウントを共同して保有することはできません。
- サービス提供者は、会員が本規約等に違反し、または違反するおそれがあると認めた場合、あらかじめ会員に通知することなく、アカウントの利用を停止または削除することができます。
- サービス提供者は、最終のアクセスから1年以内上経過しているアカウントを、あらかじめ会員に通知することなく削除することができます。
- 会員の本サービスにおけるすべての利用履歴は、理由を問わず、アカウントが削除された時点で消滅します。会員が誤ってアカウントを削除した場合であっても、アカウントの復旧はできませんので、ご注意ください。

- 本サービスのアカウントは、会員に一身専属的に帰属します。会員の本サービスにおける全ての利用権は、第三者に譲渡、貸与または相続させることはできません。

第13条 (アカウントおよびパスワードの管理責任)

- 会員は、自らのアカウントに関するパスワードを、第三者に使用させ、あるいは第三者と共有することはできません。会員は、自らのアカウントおよびこれに対応するパスワードの使用および管理について、一切の責任を持つものとします。
- サービス提供者は、アカウントおよびこれに対応するパスワードが第三者に使用されたことによつて当該会員が被る損害については、一切の責任を負いません。
- 会員は、アカウントおよびこれに対応するパスワードが盗まれるなど、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにサービス提供者にその旨を連絡すると共に、サービス提供者からの指示がある場合にはこれに従います。
- 会員は、自己の設定したパスワードを失念した場合は、直ちにサービス提供者に申し出て、その指示に従います。

第14条 (個人情報)

- サービス提供者は、会員から個人情報を取得した場合には、当該個人情報を、サービス提供者が別途定める「プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱うものとします。

第15条 (本サービスの内容)

- 本サービスにおいては、本サービスにおいて提供される ID およびパスワードを用いて、B.LEAGUE の試合のチケットの購入や B.LEAGUE が提供する商品を取り扱う EC サイトの利用を行うことができます。
- 本サービスに付随して、サービス提供者以外の第三者が付随サービスを提供する場合があります（例えば、ファンクラブサービスおよびクラブが提供する商品を取り扱う EC サイト、B.LEAGUE 試合の会場ポイントの管理サービス等については、各クラブが提供します）。その場合、会員は、本規約その他、当該付随サービスの提供者が定める利用規約、プライバシーポリシーその他の諸規程も遵守するものとします。
- 付随サービスにおいては、会員が当該付随サービスについて登録した場合、サービス提供者は本サービスの登録情報を当該付随サービスの提供者に提供することができるものと、会員はこれを承諾します。

第16条 (本サービスの利用の対価)

- 本サービスの利用の対価は無償とします。ただし、本サービスに含まれる B.LEAGUE の試合のチケットの購入、および B.LEAGUE が提供する EC サイトの利用にあたっては、別途商品・サービス等の購入代金・手数料等が必要となります。
- 付随サービスにかかるとして、別途当該付随サービスの提供者が定めるものとします。
- 会員は、決済手段として本サービスにクレジットカードの登録を行う場合、決済手段として登録したクレジットカード会社等の規約に従うものとします。また、会員は、クレジットカード等の情報登録の際に、該当するクレジットカード会社等において認証確認が行なわれることについて、予め同意します。

第17条 (使用許諾条件等)

- 本サービスにおいて、サービス提供者が提供する、全てのコンテンツに関する権利は、サービス提供者が保有しています。したがって、サービス提供者は、会員に対し、サービス提供者が保有する特許権、商標権、著作権、営業秘密、ノウハウその他の知的財産権の実施または使用を許諾するものではありません。

第18条 (禁止事項)

- 会員は、本サービスの利用に当たり、以下の各号に該当し、もしくは該当するおそれがある行為、または、該当し、もしくは該当するおそれがあるとしてサービス提供者が判断する行為を行ってはなりません。
- 本サービス内のデータを操作または変更する行為
 - 本サービス第三者に利用させる行為
 - 本サービスに影響を与える外部ツールの利用・作成・頒布等の行為
 - サービス提供者もしくは第三者のサーバーに負担をかける行為、または、本サービスの運営やネットワーク・システムに支障を与える行為
 - 人が複数のアカウントを保有すること、複数人が1つのアカウントを共同して保有すること
 - サービス提供者または第三者の特許権、商標権、著作権、営業秘密、ノウハウその他の知的財産権を侵害する行為
 - サービス提供者もしくは第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為
 - サービス提供者または第三者を差別または誹謗中傷し、その名義もしくは信用を毀損する行為
 - サービス提供者または第三者に対して方法のいんを問わず嫌がらせをする行為
 - 自分以外の人物、団体（サービス提供者を含みます）を名乗ったり、代表権や代理権がないにもかかわらずあるものと装ったり、または他人の人物や団体と提携、協力関係にあると偽って本サービスを利用する行為
 - 1) 有害なコンピュータプログラムを送信し、または他者が受信可能な状態におく行為
 - (2) 本人の同意を得ることなく、または誹謗的な手段により他者の個人情報を取集、蓄積する行為
 - (3) 上記各号の他、法令、本規約等、公序良俗等に違反する行為、本サービスの運営を妨害する行為、サービス提供者の信用を毀損し、またはサービス提供者の財産を侵害する行為、第三者もしくはサービス提供者に不利益や損害を与える行為
 - (4) 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為
 - (5) その他、サービス提供者が不適切と判断する行為

第19条 (免責)

- サービスは、サービス提供者がその時点で提供可能なものとし、サービス提供者は、提供する情報、コンテンツ等について、その完全性、正確性、適時性、有用性、利用可能性、安全性、確実性等につき、いかなる保証もしません。
- 本サービスは、日本国内向けに提供されるものであり、日本国外からのアクセス、利用可能性または日本国外からの利用により生じた損害等につき、いかなる保証もしません。
- サービス提供者は、本サービス上のバグその他を補修する義務および本サービスを改良または改善する義務を負いません。
- 会員は、会員自身の責任において本サービスを利用するものとし、サービス提供者は、会員が本サービスを利用する中でなされた一切の行為およびその結果について一切の責任を負いません。また、会員が未成年者である場合は、当該会員の保護者は、会員を適切に管理・監督するものとし、会員が本サービスを利用して行った一切の行為およびその結果について一切の責任を負うものとします。
- サービス提供者は、会員が本サービスを利用したこと、または利用できなかったこと、その他本サービスに関連する事項に起因または関連して生じた一切の損害について、本規約等に別途定める場合を除き、一切の責任を負いません。万一、本サービスに関連して会員間において紛争があった場合でも、当該会員間で解決するものとし、サービス提供者は一切その責任を負いません。
- サービス提供者は、本サービスの内容の追加、変更、または本サービスの中断、終了によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。また、アクセス過多、その他予期しない原因で、本サービスの表示速度の低下や、アクセスが不可能となった場合も同様に、一切その責任を負いません。
- サービス提供者は、会員が本サービスの利用に当たり入力、送信した個人情報については、暗号化処理等を行い、厳重に管理し機密保持に十分な注意を払いますが、情報の漏洩、消失、第三者による改ざん等が完全に防止されることについては保証しないものとします。
- 付随サービス、本サービスからリンクされている各サイトに含まれている情報、サービス等に関して問題が起った場合は、当該サービス等の提供者と会員との間で解決されるものとし、サービス提供者は一切の責任を負わないものとします。

第20条 (本サービスの終了・変更等)

- サービス提供者は、サービスの提供者の判断により、本サービスの仕様・デザイン・視聴覚表現等の変更、本サービスの全部または一部の提供を中断または終了することができ、それに伴い会員または第三者に生じる損害を賠償する義務を負いません。ただし、本サービスの全部または一部の提供を中断または終了する場合は、やむを得ない事情がある場合を除き、会員に事前に通知することとします。

第21条 (本規約等の違反行為への対処)

- 会員が、本規約等に違反する行為を発見した場合は、適宜の方法により、サービス提供者に当該違反の事実および内容を通報するものとします。
- 会員が、本規約等に違反した場合、その他サービス提供者が必要と認めた場合は、サービス提供者は、当該会員に対して、以下の各号に定める措置を含む、サービス提供者が必要と判断する措置（1つに限られない）を講ずることがありますが、その義務を負うものではありません。なお、この措置により、会員に不利益や損害が発生した場合であっても、サービス提供者はその責任を負いません。
- (1) 本規約等に違反する行為を止め、同様の行為を繰り返さないよう要求すること
- (2) 本規約等に違反する行為が刑事事件や行政事件等に該当する可能性がある場合の、警察その他の公的機関へ違反事実を通報等すること
- (3) 一時的にアカウントを利用停止し又はアカウントを削除すること
- (4) 会員登録を解除すること
- (5) 当該会員の本サービスの再度の利用申込みを承諾しないこと
- 会員は、サービス提供者が前項の規定に基づいて行った本規約等に違反する行為等への対処について、異議を申し立てることはできません。
- サービス提供者は、本条第2項の処分を受けた会員について、本サービスを提供しないこと（本サービスの提供の拒絶）の付随サービスの提供等として当該サービスの提供せしめないことを含みます。）ができるものと、また、当該処分に必要な範囲で、当該会員の個人情報等を保存する場合があります。

第22条 (本規約等の有効性)

- 本規約等の各条項の全部または一部が法令に基づいて無効と判断された場合であっても、当該条項の無効と判断された部分以外部分および本規約等のその他の規定は、有効とします。
- 本規約等の各条項の一部が、ある会員との関係で無効とされ、または取り消された場合であっても、その他の会員の関係においては、本規約等は有効とします。

第23条 (法律の適用および裁判管轄)

- 本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。
- 本規約に関して、サービス提供者と会員との間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則：本規約は、2016年7月1日より実施するものとします。

以上